

次世代に“テレビ”を知ってもらおう —テレ東の次世代教育—

テレビ東京グループの、CSR=Corporate Social Responsibility(企業の社会的責任)活動は、おかげさまで、様々な形で社会に浸透してきています。2017年度にテレビ東京に来社、または社員が出向いて関わった小・中・高・大学生は、1,007人に上りました。



校外学習プログラム (小・中・高校生向けのプログラム)

たんなる社内見学ではなく、テレビ東京の実際の職場を体感できるプログラムです。ニーズに応え年々内容は進化し、参加者の高い満足度が評価され、2017年3月、**文部科学省主催の『青少年の体験活動推進企業表彰』で、大臣賞に次ぐ、審査委員会特別賞を受賞**しました。

※2017年度、校外学習のためにテレビ東京を訪れた学校は、宮城県から長崎県までの中学・高校の32校。



職業講話、出前授業 (小・中・高・大学生向けのプログラム)

キャリア教育の一環として、学校から『テレビの仕事について』『進路を考える』といった授業を求められる場合もあり、テレビ東京グループの社員スタッフが学校に赴き、**職業講話**を行うことも増えています。また、日々の業務の合間を縫ってアナウンサー研修や、カメラマン研修などの**出前授業**も行っていきます。2017年度は、埼玉県の小児医療センターの中にある長期入院している子どもたちが学ぶけやき特別支援学校でも出前授業をしました。初めての特別支援学校での授業でしたが、『嬉しかった』『元気が出た』などたくさんの感謝のお手紙をいただきました。

※2017年度、出前授業は3校、職業講話は7校。



●テレビ東京グループのCSR活動
<http://www.tv-tokyo.co.jp/csr/>

●Facebookでもご覧いただけます
<https://www.facebook.com/TvTokyo.csr/>